

善兵衛ランド

☎072-447-2020



冬の南の空には、1等星が7個も輝きとても華やかです。オリオン座にはそのうちの2つの1等星があります。狩人オリオンの右肩の赤いベテルギウスと、左足の青白いリグルで、日本では「平家星」と「源氏星」ともいわれます。また、ベルトのあたりに、2等星が3つ並んでいる「三ツ星」も見つかります。

ベテルギウスは、終末期の星だといわれています。できたころのベテルギウスは、太陽の20倍ほどの質量があり、高温の青く輝く星であったと推定されています。それから1000万年近くかけて、次第に表面温度が下がり膨張して、赤色超巨星へと変わっていききました。この後は超新星爆発をおこし、一生を終えるといわれています。超新星爆発が起こったら、昼間でも肉眼で見えるほどの明るさで、数



動画はこちら

カ月ほど輝き続けたあと暗くなると考えられています。

2020年にベテルギウスが大きく減光し、一時は2等星の明るさになり、超新星爆発の前兆かといわれました。しかし、また明るさが増してきていて、前兆ではなかったようです。ベテルギウスは、年老いた星であることは間違いないのですが、研究によると爆発をおこすまでには、まだ10万年以上の時間が残されているということです。

★天文イベント

◆天体写真展[ID6990]

2月1日(木)～18日(日)

◆冬の星座観察会[ID6988]

2月10日(土)午後6時30分～

★月の観察

1月18日(木)～20日(土)・25日(木)・26日(金)が適しています。

★惑星の観察

昼過ぎまで金星が観察できます。夜間は、木星が観察できます。

★1・2月の休館日

水曜、1月1日(月)・2日(火)・9日(火)、2月13日(火)・15日(木)・27日(火)

※1月30日(火)、2月29日(木)は、集会室と多目的室のみ利用可。

手作り望遠鏡教室 受講生募集

▶申込 教室名・住所・氏名(受講生と保護者)・学年・電話番号を、窓口またはメール(zenbe-h@city.kaizuka.lg.jp)で▶申込期間 1月6日(土)～12日(金)(多数の場合は抽選)▶材料費 各700円

教室名	日時	対象・定員	内容
親子で 手作り望遠鏡教室	1月21日(日) 午前10時～正午	小学1～3年生 と保護者・8組	親子で 天体望遠鏡を製作
手作り望遠鏡教室	2月18日(日) 午前10時～正午	小学4～6年生 中学生・8人	天体望遠鏡の製作

自然遊学館

☎072-431-8457 火曜休館
メール: shizen.desk@icloud.com

打ち上げ貝拾い

打ち上げられた貝を拾い、自然遊学館に持ち帰り名前を調べます。紙皿を使い貝の標本作りをします。

▶日時 1月20日(土)午後1時～3時30分(小雨決行、大波中止)

▶集合 自然遊学館前▶場所 近木川河口右岸・自然遊学館▶講師 児嶋格様(日本貝類学会員)▶定員 30人(多数の場合は抽選)▶申込 1月16日(火)までに住所(番地以下不要)・氏名・学年を記入しメール・窓口で

西鳥取漁港ノリすき体験

西鳥取漁港でノリすき体験、「ノリと食育」の話を聞きます。

▶日時 2月3日(土)午前10時～正午(雨天中止)▶集合 南海本線「鳥取ノ庄」駅▶場所 西鳥取漁

港、名倉水産(阪南市鳥取)▶講師 名倉勲様(名倉水産代表)▶対象 小学生以上(中学生以下は保護者同伴)▶参加費 300円▶定員 20人(多数の場合は抽選)▶申込 1月24日(水)までに住所(番地以下不要)・氏名(参加者全員)・学年を記入しメール・窓口で

貝塚の石の観察
近木川河口の石調べ

貝塚の地質にかかわる石ころにはどんなものがあるのか、近木川河口で調べてみよう!

▶日時 2月10日(土)午前10時～正午(雨天中止)▶集合 自然遊学館前▶講師 石橋隆様▶対象 小学生以上(中学生以下は保護者同伴)▶定員 20人(多数の場合は抽選)▶申込 1月31日(水)までに住所(番地以下不要)・氏名・学年を記入しメール・窓口で

関空だより

☎072-455-2500

関西エアポート公式カレンダー2024 配信中!



©Kansai Airports SORAYAN

例年ご好評いただいている関西エアポートグループ公式「Kansai Airportsデジタルカレンダー」が2024年版になって帰ってきました!

空港や航空機の美しい情景に触れていただき、空に想いを馳せていただきたいという願いを込めてデザインされたカレンダーは、迫力たっぷりの飛行機の写真や関西3空港からの景色をお楽しみいただけます。

プライベートシーンはもちろん、ビジネスシーンでもご使用いただけるデザインになっており、パソコン版とスマートフォン版の2サイズでご用意しています。ダウンロードは無料ですので、ぜひお手持ちのデバイスのデスクトップや壁紙に設定してお使いください!



ダウンロード

図書館

☎072-433-7201

◆おはなし会(土曜午前11時～)

▶1月13日・20日・27日 1階絵本コーナーで絵本や紙しばいを読みます。

▶1月6日、2月3日 2階視聴覚室で5歳くらいからを対象にストーリーテリングをします。

◆一般向け映画会

「桂枝雀独演会」

▶日時 1月28日(日)午後1時15分～2時35分▶場所 2階視聴覚室▶定員 40人(定員になり次第締切)▶申込 窓口・電話で

◆本好きのお母さん集まれ!

本の紹介やみんなで楽しくおしゃべりをしましょう。

子どもを預けてゆっくり図書館の本を選ぶ時間もありますよ。

▶日時 1月22日(月)午前10時～(1時間程度)▶対象 就学前の乳幼児と保護者(市内在住のかた優先)▶定員 5組程度(定員になり次第締切)▶申込 窓口・電話で

◆1・2月の休館日

火曜、1月1日(月)～4日(木)・8日(月)・31日(水)、2月11日(日)・19日(月)～29日(木)

ようちやん文庫を設置

寄付を活用して、読み継がれる名作絵本を集めたコーナーを設置しましたのでご覧ください。



移動図書館「ひまわり号」の巡回日

☆1月10日(水)
フラワリータウンA棟前
15:15～16:00

☆1月18日(木)
蕎原会館 15:30～16:00

☆1月19日(金)
半田桜塚住宅 14:00～14:45

三ツ松第二団地 15:00～15:45

☆1月24日(水)
サンシティ貝塚管理棟前
15:00～16:00

※日時の変更を行うことがあります。

生きものだいすき! 「オツネトンボ」

春待つ蜻蛉(トンボ)

越冬(オツネ)と名がつくトンボがいます。ヤゴではなく、成虫で冬を越すトンボです。厳しい冬を越すためにどれほど頑丈な体かと思いきや、オツネトンボは糸のように細い体をしています。その生命力には脱帽してしまいます。

成虫で越冬するトンボは、このほか、ホソミオツネトンボ、ホソミイトトンボ、日本ではこれら3種しかいません。貝塚市には3種がそろって生息しています。多くのトンボたちがヤゴで越冬するのは、温度変化の少ない水中のほうが容易なのでしょう。しかし、オツネトンボは春にいち早く活動を始めて産卵する戦略を、成虫越冬という形で成し遂げているのです。木のくぼみなどで越冬し、氷点下にも耐えることができます。休眠状態で冬の間中じっとしているわけでもなく、天気の良い日は雪の上で日向ぼっこをする姿も見られています。これは、体が大きいトンボには無理な芸当でしょう。大きな体で力強く飛びオニヤンマなどでは、エネルギー切れで恐らく冬を越すことは



成虫で越冬するオツネトンボ

できないからです。小さく細い体ならではの省エネ仕様が冬を越えて長く生きるということを可能にしているのではないのでしょうか。

枯草のような褐色の体で冬を越えたオツネトンボは、冬が過ぎ成熟すると雄雌ともに青く変化します。まるで春の空のように。

問合せ先 自然遊学館☎072-431-8457